



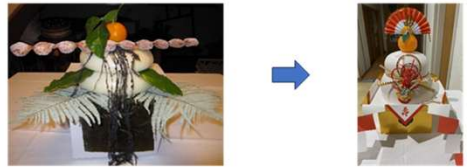
### 『時の流れ』

ファミリーステーションいなみえん 所長 田中 孝

2025年・巳年がスタートしました。昨年の元旦には、能登半島地震によって大きな被害が出て、復旧もままならない9月に豪雨災害、7～9月は酷暑が続く、災害しか思い出せない一年だったように思います。令和7年は、良い一年になるよう期待をしています。

さて当園では、年末に男性職員で分担して締め飾りの設置や装飾などの正月準備をします。私は、年配者の役割として10年以上前から鏡餅のセッティングをしています。法人内の玄関・入口全てに設置するため、大小合わせて6セットをつくります。昨年、組立式の鏡餅を購入し簡素化することになり、今まで1セット組むのに20分かかっていたのが、5分で組立てられるようになりました。働き方改革の一つですが、飾った物をながめ、少し物足りなさも感じています。新しい鏡餅の中には、個包装の小さな丸餅が入っていて、片付け後の食べる時にも簡単に調理ができるそうです。

児家セン事業は、今年度を締めくくる時期となり、その多くが計画通りに進められたことに関係機関の皆様へ感謝する次第です。次年度に向けて一年をふり返りながら、知恵を絞って事業計画を練っていこうと思っている今日この頃です。



### 相談担当

曜日	一般相談	心理面談(要予約)
月	10:00～16:00	10:00～17:00
火		
水		
木		
金		
土		10:00～17:00
日		

**山代出張相談**

<場所>山代よりみちハウス

<日時>毎月第2金曜日

14:00～16:00

連絡は当センターまで



子どもと家庭の悩み 話してみませんか？

## 児童家庭支援センター ファミリーステーションいなみえん

〒922-0412 石川県加賀市片山津温泉井6番地

TEL 0761-75-8889 FAX 0761-74-1461

Email center@inamien.jp



## 児童家庭支援センター

# ファミリーステーションいなみえん通信

発行：社会福祉法人 伊奈美園 発行日：令和7年2月吉日【第35号】



## 令和6年度『あいの宅食サポートプロジェクト』

社会福祉士 服部優希子

令和4年度より開始した「あいの宅食サポートプロジェクト」は、今年で3年目となります。子どもの見守り事業の一環として、月1回対象家庭に食材や日用品をお届けしています。訪問を重ねるなかで、はじめは緊張や警戒をされていた方も、少しずつ打ち解けて話して下さるようになり、継続して繋がることの大切さを感じています。

今年度は、昨年度より訪問家庭の数を増やし、それに伴い、お届けする品物の集計方法を変更するなど、効率よく買い出しができるようにしました。しかし、食品の値上がりが顕著となり、特に9月には米の価格の高騰や、店頭にお米がなくなるなど、買い出しや予算の調整には苦勞するところがありました。このような状況で、経済的に困っているご家庭も多いのではないのでしょうか。来年度以降も支援を必要とする家庭との繋がりを増やしていけるような工夫を考えていきたいと思っています。

クリスマスには、NPO 法人チャリティーサンタ様より、子どもたちへのクリスマスプレゼントとしていただいた本を各ご家庭にお届けしました。また当センターからは、今年もクリスマスケーキのプレゼントを企画しました。お子さんの喜ぶ姿に、私たちも嬉しい気持ちになりました。また、プレゼントを通じて、お子さんと直接会ってお話することができ、ご家庭との繋がりを理解を深めるよい機会となりました。



チャリティーサンタ寄附品



さらに、こども宅食応援団様より、各食品メーカー協賛で実施された「こどもフードアライアンス」プロジェクトにて、お菓子やレトルト等の食品を寄贈していただき



宅食応援団寄贈品

ました。ご協力頂いた団体様には深く感謝申し上げます。今後も宅食事業を通して、子育ての不安や悩みに寄り添いながら、お子さんの成長を一緒に見守っていくことができたらと思っています。



## 『子育て支援メッセいしかわ2024』に出展しました！

公認心理師・臨床心理士 奥村佳織



令和6年11月17日に石川県産業展示館4号館で行われた『子育て支援メッセいしかわ2024』に里親制度の普及啓発を目的としてフォスタリングチームでブースを出しました。石川県内の4つの里親制度普及啓発業務機関で協力して準備を行い、出展しました。子どもたちに魚釣りゲームを楽しんでもらっている間に、保護者に里親制度についての掲示物を見てもらったり、チラシを配って説明したりしました。大変盛況で延べ400人を超える子どもたちがブースを訪れ魚釣りゲームを楽しみ、300人近くの方にチラシや啓発グッズをお配りすることができました。まだまだ里親制度についてよく知らない方々、自分とは縁遠いものと感じている

方々はたくさんいると思います。そんな方々に里親制度の情報に触れてもらうよい機会になったのではないのでしょうか。なかには里親制度に興味を示し、じっくりお話を聞いていかれる方もおり、里親制度について詳しく知ってもらうこともできたように思います。

## 『里親ふれあいみんなDEクリスマス会』を開催

公認心理師 里見 隆行

令和6年12月8日に当法人の体育館で里親会クリスマス会を開催しました。19名の里親さんと16名の里子さん、5名の関係機関の方にご参加いただきました。

クリスマス会では、当園に入所する中高生によるキリスト生誕劇、里子さんを対象としたゲーム大会、里親さんを対象としたサロン会が行われました。ゲーム大会では当園職員が

企画したダンスや鬼ごっこ、ボウリングなどで里子さんと一緒に遊びました。最初は緊張した様子の里子さんもいましたが、ゲームを通して次第に表情が緩んでいき、ゲーム終盤では笑顔で楽しむ様子が見られるようになりました。会の終盤では、AOIホールディングス株式会社様、石川県里親会様、当園の協賛で準備したプレゼントを、サンタさんに扮装した当園理事長から里子さん1人1人へ渡しました。里親ご家族にとって、温かい雰囲気の中、楽しいひと時を過ごすことのできたイベントとなったのではないかと思います。今後も積極的に里親関連イベントに参加することで、里親さんや関係機関との親睦を深めていき、家庭的養育の推進に携わることができたらと思います。



## 『心理士さんとのおしゃべりサロン会』

臨床心理士 喜多 菜都

キッズランドいなみえん なかよし広場で開催しています



昨年度までは年2回「心理士さんと語ろう会」ということで、心理士が簡単な講義を行い、それに関する話題を自由に話していただくという形式で開催していました。今年度からは「心理士さんとのおしゃべりサロン」と名を改め、全6回のサロン会を行っています。睡眠、食事、しつけなど、毎回テーマを設定し、参加者がその時に気になっていることや聞きたいことが話せる場となるようにと、担当心理士は心がけています。

このサロン会の目的は、①参加者同士で、育児にまつわる心配事や愚痴などを語り合ったり、子育てに関する様々な情報を共有すること、②心理士・保育士に話したいことをざっくばらんに話していただくことです。話すことで参加者がホッと、聞いてもらったことで元気が湧いてくる、そんなサロンを目指し、今後も開催していきたいと考えています。